

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日  
平成 30 年 4 月 20 日

Table with columns for 事務事業名 (LEDD防犯灯現物支給事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (03020000950), 所属課 (030301), 生活環境課, 主要事業 (市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業), 事業期間 (平成27年度~平成31年度), 予算科目 (01, 02, 01, 14, 00, 00), 一般会計, 法令根拠.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details on LED lighting management and procurement.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段 (担当者活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes data for exchange of LED lights.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing input costs and personnel costs for 28, 29, and 30 fiscal years. Includes categories like 国庫支出金, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 人件費計(B).

Table comparing 29年度事業費実績 (千円) and 30年度事業費予算 (千円). Shows original material costs (16 原材料費) and a total of 5,400 for 29 and 4,320 for 30.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content for 30, 31, and 32 fiscal years. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する. Lists 主要事業, 市長マニフェスト, 未来PJ事業, 合併建設計画事業.

事務事業名	LED防犯灯現物支給事業	事務事業No.	30202000950	所属課	生活環境課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？

東日本大震災以降、電気料の高騰により地区管理防犯灯の負担が大きくなっていった。またLED防犯灯の自治体導入事例も増えてきたことから、より経費が掛からない方法で平成26年から検討を始め電気事業者や電気工業等打合せを重ね、市内電気製造事業所の活性化、地球温暖化に係る温室効果ガス抑止のため平成27年度から開始した。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？

LEDへ交換したら明るくなった。また電気代が安くなった。  
写真検収報告書の写真量が多いなど

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

現状維持

期間的投入(H27~31)であり、1年目様子を見ていた地区の申請が、2年目になり一気に増えた。また、一度に地区全部のLEDに交換する地区があり、地区計画の集計が予算を超えていたため、調整をしなければならぬ状況であった。

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	市内電気製造事業所から購入することで、市内事業所活性化と地区LED化、地球温暖化防止等同時に行えるため、政策以上の整合性である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市民の安全を図るためLED防犯灯を支給することは、地区の電気量を削減し、環境にも配慮しており妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	LED防犯灯の支給だけであり工事は地区が負担するため、地区の財政状況にもよるため向上の余地はない。地区には5か年で終わる平成31年度を目標に、LEDへの交換をお願いしている。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	期間を決めての事業であり廃止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input type="checkbox"/> 余地がない	類似事業はないため統廃合・連携はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	地区の交換計画にあったLED防犯灯支給を目指してしており、契約、発注、配布と人件費はかかっておらず削減の余地はない。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	地区が主体となり交換の計画たて、工事を行っている。市はLED防犯灯の購入と既存防犯灯の処分を行っており公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	1年目の工程を見直し、地区計画に多くの時間をかけてもらうため、前年度3月に交換計画を依頼した。そのおかげで、4月にLED防犯灯購入契約と地区の取りまとめができ、事業所には概算数を確保をおねがいすることで、発注から納入までの短縮に心掛けた。早く地区へ配布したことにより、年内に工事完了した地区が多かった。

(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							

(6) 事務事業優先度評価結果
成果優先度評価結果
コスト削減優先度評価結果

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続 (現状維持) <input type="checkbox"/> C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続 (改革改善を行う) <input type="checkbox"/> D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>